

中和幹線はいまだ全線開通していないということを御存知でしょうか。ほとんどの区間は開通しているものの、本市の穴虫西交差点から大阪府柏原市との境界までの国道165号の部分だけが未着工で、現道では慢性的な渋滞が発生するなどしています。

現在は、国の事業として「香芝柏原改良」という事業名で用地取得などが行われている段階ですが、奈良県による埋蔵文化財発掘調査の遅れなどもあって、工事着手のめどは立っていません。

そこで、本市としては、埋蔵文化財発掘調査を市教育委員会により前倒しで実施することとし、さらに、先般、沿線市町である、本市のほか、桜井市、橿原市、大和高田市及び広陵町で構成する中和幹線建設促進期成同盟会として、4人の市長がそろって国土交通省に対して早期整備を求める要望書を提出しました。

同盟会は、平成5年に設立されたものの平成23年の活動を最後に事実上活動してこなかったようですが、国の道路事業を進めるためには地元の首長がいかに力を入れて要望していくかが重要です。国土交通省からは「事業を進めていく」との回答も得ましたので、沿線市町の協力も得て早期の全線開通へ向けて取組を強化していきます。



香芝市長

三橋 和史

市長の動きは
市HPや
公式YouTube
などで公開しています



ひと・まち・かしば



キッチンカー等移動販売実証実験を実施しました。

憩いの場やにぎわいを創出することで市役所の利用者及び職員の利便性の向上を目指し、お昼時の市役所をにぎわせています。

5/7(水)

～

香芝市役所

南側駐車場

キッチンカー等移動販売実証実験



【みんなのおすすめ本こいのぼり展示】では、令和6年度の子ども読書の日記念事業において皆さんに書いていただいた「おすすめの本紹介こいのぼり」と紹介の本が展示されました。

来館の皆さんによるメッセージシートもたくさん書いていただき、館内をにぎわせていました。

4/22(火)～
5/31(土)

市民図書館

子ども読書の日記念事業
「ようこそ！本のゆうえんちへ」

環境教育の一環として、子どもたちが苗木を育てる「苗木のスクールステイ」が香芝市立二上幼稚園で実施され、子どもたちはドングリを受け取り、土に植えました。

植えられたドングリは、子どもたちによって2年間育てられ、令和9年春に開催される全国植樹祭で使用される苗木になります。

6/3
(火)

香芝市立二上幼稚園

苗木のスクールステイ



食の大切さと地域コミュニティを学ぶ取り組みの一環として、香芝市立認定こども園真美ヶ丘東幼稚園と香芝市立真美ヶ丘保育所の子どもたちが、さつまいもの苗つけを行いました。

農業委員会の皆さまから苗つけの方法を教わり、おいしく大きないもに育つようお願いをこめて、丁寧に苗を植えていました。

5/23
(金)

香芝市立認定こども園真美ヶ丘東幼稚園

わくわく農業体験